

令和3年度  
総合福祉施設 京都桂川園 事業報告書

1. 事業総括

令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染症に翻弄された一年であった。通所・短期入所部門では陽性者発生（障害デイ・久世デイ）に伴う休業や利用控えによって実績低下を招いた。入所部門（特養・療護園）は、重度化や高齢化などにより例年にならぬ入院者の増加が稼働率に影響した。

「責任と役割の明確化、組織力の向上」を掲げ、昇進・昇格を実施し、更なる組織力向上を目指したが、研修等できず不十分に終わった。次年度も継続課題と掲げて職務分掌を策定して職務内容と責任範囲を明確にし、職員の自律性育成に継続して取り組む。また、施設管理に従事する職員の入れ替わりがあり、高齢事務センターとの連携の仕組みづくりを加速するとなった。次年度も継続して効率的運営を高めていきたい。

高齢部門は令和3年度報酬改訂に伴う加算取得の準備と対応に追われたが、10月には安定して取得できる仕組み作りを整備することができた。また、長年の課題であった全館空調システムの全面入れ替え工事は、京都市の計画に基づき10月より着工、翌年1月に無事完了した。冬期間の代替え暖房などの対応を園全体で取り組んだ。

2. 重点実施項目

① 新型コロナウイルス感染症への継続的な対応の強化

- ・入所者、職員共3回目のワクチン接種は完了。
- ・年間通し面会条件や外出制限を検討、園内の感染対策を最大限に講じて感染拡大防止に対応した。
- ・陽性者発生時には、具体的な発生状況把握と休業指示を行い稼働実績を最小限に留めた。
- ・次年度にむけて発生時の状況把握、判断の標準化を促進する。法人内施設でのコロナ対応に関する経験を共有し、各々の施設の感染防止に効果的に活用できるよう連携に努めた。

② 人材確保・定着

- ・人材確保・育成部門を設置したが、コロナ対応に追われ実質的な研修等の活動は十分に行えなかった。
- ・次年度は、階層別の研修の実施や新採職員の定期的なヒアリングの機会の設定等、組織的な人材育成に取り組む。
- ・全職員の各種資格取得者の状況や更新時期等、事務センターと一体的に把握が未整備に終わる。
- ・障害者雇用職員の雇用と促進を図るため、業務内容の見直しを行った。
- ・令和4年度就業規則改正に向けて準備を整える。給与規程等、丁寧に説明を行っていくことを目的に、改正時期は秋頃を目標とする。

③ 継続的安定した経営

- ・高齢部門の実績低迷が続く。入所は長期入院者数の増加、通所、短期入所は利用登録者を増加することができなかった。
- ・障害部門も開所依頼20年という年月が経過し利用者の高齢化、重度化が進行、入院者数の増加が目立った。
- ・高齢、障害部門共、長期入院時の空床コントロールの強化が次年度の課題として取り組む。
- ・令和4年度は職務分掌を見直しを進め、事業運営を担う役職立場の職員の自律性を高め、バランスよく事業運営に繋がるよう取り組みたい。また、多職種連携による重層的な事業点検の実施し、制度、ルールに基づいた事業運営をより促進していく。

④ 地域包括支援

- ・コロナ禍による制限された中での地域連携には大変苦慮した。その中、オンラインを積極的に活用した交流会等工夫し実施した。
- ・年度末に地域包括支援センターの新しくセンター長を内部異動にて配置。新年度にはWithコロナを見据えた地域包括支援に取り組む。

⑤ 高齢事務センターとの協同

- ・就業規則一元化に向け、法人内高齢（障害）4施設と事務センターとの連携づくりに取り組んだ。
- ・京都厚生園との連携をさらに強化し、経験や情報共有促進、各々の施設運営に効果的に活用できるよう協同していく。

### 3. 実績報告

事業名	定員	年間利用者数	稼働率
① 京都市桂川特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）	50名	17,024名	93.3%
② 京都市桂川老人デイサービスセンター（通所介護）	25名	5,563名	71.8%
③ 京都市桂川療護園（障害者支援施設）	40名	14,125名	96.7%
④ 京都市桂川障害者デイサービスセンター（生活介護）	20名	4,499名	86.9%
⑤ 久世障害デイサービスセンター・ショートステイ（生活介護）	20名	5,047名	97.4%

#### ※その他実施事業

京都市桂川特別養護老人ホーム（老人短期入所生活介護）、桂川居宅介護支援事業所（居宅介護支援）、京都市桂川地域包括支援センター（地域包括支援センター予防/委託）、京都市桂川療護園（障害者短期入所）、久世障害デイサービスセンター・ショートステイ（障害者短期入所）、久世障害相談支援事業所（障害者相談支援）

### 4. 職員数

常勤職員	非常勤職員	派遣職員	合計
81名	35名	22名	138名

### 5. 施設整備等（設備投資）

① 厨房機器 ブリクサー(ミキサー)	209,000円
② 厨房機器 炊飯器	528,000円
③ 温冷配膳車 2台	1,851,300円
④ UTM	979,000円
⑤ イナバ物置	210,232円
⑥ 介護用ベッド5台	944,764円
⑦ NASサーバー	531,300円
⑧ ドラム式洗濯機	159,500円
合計	5,413,096円